

2022年度 第55回 小教区宣教司牧評議会 議事録

【開催日】2022年6月12日(日) 午前10時30分～

【場所】信徒会議室

【出席者】主任司祭、
信徒会長、副会長、各部部長、副部長

【議事進行】

- ・全員で「主の祈り」を唱えて会議を開始した。

【議題】

◎主任司祭より

1. 8月15日(月) (聖母被昇天) のミサを朝9:30～実施する。17日(水曜) は振替でミサは無し。

◎報告事項

1. 22年度小教区総会を開催(会長)

- ・2021年度各部活動報告、決算収支報告を行った

2. 大掃除5月29日(日) 実施(施設管理)

- ・きんでん駐車場との境界の草取り、聖堂・ホールの窓清掃を実施。
- ・掃除実施の際は先方の管理担当に挨拶・日程を伝え駐車場立ち入りを了承もらう。

3. 次回(7～9月号) 教会ニュースの発行について(広報)

- ・6月前半までに原稿を広報まで提出する。

4. ミサ前後の祈りの変更(典礼)

- ・6月からミサ後の祈りを以下の通り変更とする

ミサ前の朝の祈り：ロシアとウクライナをマリアの汚れなきみ心に奉献する祈り

ミサ後：シノドスのための祈り(コロナの祈りに変えて)

5. 堅信式について(信仰養成部)

- ・来年の聖霊降臨(5月下旬～6月上旬) にむけた勉強会を始める。10月から勉強会を始めるために準備を進める。

- ・申込用紙を作成して聖堂入り口に設置。希望者に記入してもらって信仰養成部に提出してもらう。

◎確認・審議事項

1. 大掃除について(施設管理)

- 7月31日(日) 実施予定。聖堂の水拭き、台所全般の清掃を実施。

2. 献金等の預入手数料について(財務)

小銭の預入に手数料がかかるようになったため少額硬貨が多いと手数料で赤字になってしまう。

101枚以上500枚まで：手数料550円、501枚以上1,000枚まで：手数料1,100円、など。

案1) 少額硬貨での献金には手数料がかかることを呼びかける

案2) 少額硬貨を高額紙幣との交換を信徒に呼びかける。

案3) 献金をPaypay等で払えるようにする →不採用

案4) 手数料のかからない範囲で入金して、残りの手数料がかかる場合は少額硬貨を中心に「箱」に入れる

→案1, 2, 4を実施する方向で準備を進める。

3. サマーキャンプ・オータムキャンプについて(信仰養成部)

- 7月16日(土曜日) 9:30～開催決定。日帰りで巡礼教会(緑ヶ丘)を訪問。お弁当を公園で食べる予定。

4. 平和旬間について(社会部)

- 8月6日(土曜)～15日(月曜)が平和旬間期間。ウクライナ紛争もあり戦争と平和について考えてみてはどうか。

4. 緊急連絡網

- 電話番号を記載して配布してほしいという要望があった。個人情報保護の観点で現時点では電話番号は記載していない。

- 22年4月に法改正があり罰則が強化され個人情報保護委員会からの命令への違反には最大1億円の罰金が課されることとなった。

東海教会として個人情報の管理責任者を置くこと、法に則した管理をすること、また連絡網に電話番号を掲載した際に悪用される可能性を鑑みて連絡網に電話番号を掲載しない。

個別に連絡したい方がいらっしゃる場合は、相手に連絡内容を教会から伝言する方法を評議委員で検討するため、個別に申し入れして欲しい。

5. 地図の広告掲載について

10年前、商業地図に広告を掲載していた。

今年新しくするため広告会社より掲載の提案があったが、1万5千円の広告費に見合う効果が見込めないため今回は広告掲載しない。

6. 新しいミサの式次第について

10月からミサの式次第が新しくなるため、準備を進める

・全員で「アベマリアの祈り」を唱えて会議を終了した。

次回の小教区宣教司牧評議会は2021年7月10日に開催予定